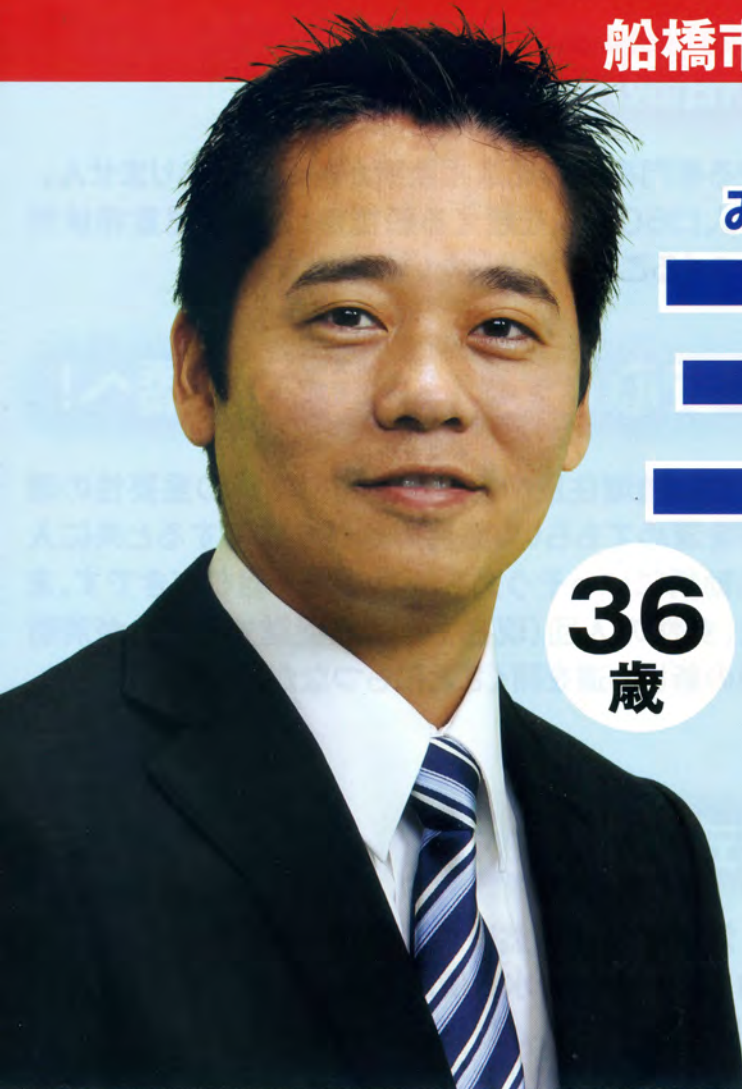


船橋市議会議員選挙 民主公認を決定

民主党は4月に行われる船橋市議会議員選挙において、三橋さぶろうさんを民主党公認候補に決定しました。



みつ はし 三橋さぶろう

(野田よしひこ元秘書)

36
歳

私しも応援します!

第95代内閣総理大臣 衆議院議員

野田よしひこ

三橋さぶろう君は私の秘書を約2年間務めてくれました。性格は真面目で困難にぶつかっても諦めず挑戦し続ける青年です。政治家にとって大切なことは、人の痛みを自分の痛みのように捉える優しい心です。学生時代に障がい者スポーツに取り組んだ三橋さぶろう君はその心を持ち合わせています。船橋市のさらなる発展のため力を発揮してくれることを期待し応援しています



ご意見をおよせ下さい

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

FAX: 047-402-2619



前総理と朝の活動



The Democratic Party of Japan



船橋号外版

発行：民主党プレス民主編集部
〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話 03-3595-9988 (代表)
メール press@dpj.or.jp
URL http://www.dpj.or.jp

安心して生活 できる船橋へ

船橋市に児童相談所を!

子どもへの虐待は10年前の3倍近くに増えていきます(児童相談所対応件数から)。

船橋市でも例外ではありません。ところが、子供を

守る専門機関の児童相談所が船橋にはありません。

人口60万人を超える船橋市に、急ぎ児童相談所をつくることを推進したいと思います。

消防団を強化し、災害に備え、安心して暮らせる船橋へ!

地域住民から組織されている消防団は、防災の第一線に立つ重要な存在ですが、団員が年々していきま(船橋市条例定数720名を3年連続で下回る)。

消防団員の多くは仕事との両立に苦心しながら参加しており、勤務中に災害がおきても職場を抜けられず活動できないケースもあります。

市は地域住民や企業に消防団活動の重要性の理解を深めてもらい、団員の処遇を改善すると共に入団勧誘にいっそう力をいれて取り組むべきです。また、女性の入団(現在17名)を促進することが消防団の新しい道を開くことにもつながります。

学校トイレの洋式化促進を!

現在家庭のトイレはほぼ洋式化していますが、学校では小中学校とも40%台にとどまっております。生徒達からも洋式化の要望は強まっています。

また、学校は災害時には避難所となり、実際、被災者の高齢者や障がい者は和式は使いにくく苦勞されたそうです。

洋式化には当然費用がかかりますが、和式は1回約15リットルの水を使用するのに対して、洋式は約5リットルですみ、3/2も節約できますので、長い目で見れば改造費用も収支が合いますので是非推進して行きたいと思います。

今こそ挑戦! 「安心して生活できる船橋」へ!

三橋さぶろうプロフィール

- 1978年 長野県生まれ
- 2001年
中央大学商学部卒業
カネボウ株式会社勤務
江東区健康スポーツ公社に勤務
- 2008年 衆議院議員 野田佳彦秘書
- 2011年 衆議院議員 若井康彦公設秘書
- 特技：クロスカントリースキー
1998年長野オリンピックスタッフ
2002年ソルトレイクシティパラリンピック
日本代表コーチ他
- 家族：妻・息子
- 座右の銘：出来ることからコツコツと

事務所設置のお知らせ



三橋さぶろう後援会事務所

〒274-0063 船橋市習志野台5-11-7
TEL:047-402-2810 FAX:047-402-2619
e-mail:funabashi@mituhashisaburo.jp